



令和8年2月
田原小学校図書室

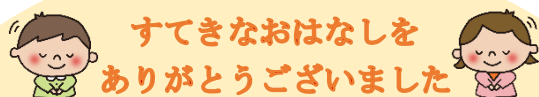
2月は1年で寒さがもっとも厳しい月です。しかし、2月4日の「立春」を迎えると暦の上では春の季節がやってきます。

どこが春なの？と、思うかもしれませんが、ほころび始める梅の花や少しずつ伸びる日の長さに、春の気配を感じることができるかもしれません。春はもうすぐそこまでやってきています。

☆ 本 de しりとり ~図書室の本を使ってしりとりをしよう~ ☆

図書室にある本の題名をつなげて、しりとりを完成させよう！しりとりで使った本を1冊以上借りると、田原中学校の生徒さんが作ったオリジナルのしおりがもらえます。(なくなり次第終了)

今年のしおりは裏面にも注目！田原地域学校園の図書室で目標にしている利用ルールやマナーが書かれています。参加方法は図書室で確認してください。



読み聞かせボランティアの方々には、5月から1月まで全学年でのべ90作近くのお話を読んでいただきました。これだけのお話にふれることができたのは、本当に素晴らしいことです。今年度は2月18日が最後の読み聞かせです。お世話になった感謝の気持ちを胸に、お話の時間を楽しみましょう。



おしらせ

6年生への本の貸出は、2月27日(金)までで終了とします。借りた本は、3月6日(金)までに忘れずに返すようにしてください。

よろしくお願いします。

1～5年生の3月の貸出については、3月号のくうちゃん通信でお知らせします。



図書室を使うときは、引き続き感染症の予防対策をお願いします。



マスク



手洗い



うがい

2月3日は...



節分の日

【節分】は、春が来る季節の変わり目に豆まきをして災いを払う行事です。さて、みなさんは正しい節分の豆のまき方を知っていますか？

地域によって違いますが、一般的には家の窓を開けて「鬼は外！」と2回豆をまき、鬼が戻らないようすぐに窓をしめてから、「福は内！」と部屋の中に2回まきます。胸のあたりでマスを持ち、そこからまくような感じで下手投げをすると、心の中の鬼も追いはらうことができると言われています。



今月のおすすめの本

節分にピッタリ！鬼が活躍するお話を紹介します。



『すみ鬼にげた』

岩城 範枝:作
福音館書店

913

イ



『おにたのぼうし』

あまん きみこ:作
ポプラ社

ア



『オニのサラリーマン』

富安 陽子:作
福音館書店

ト

奈良の唐招提寺を守る四人の“すみ鬼”のうち、一人の顔だけが違って
いるのはなぜか？今から300年前
の元禄時代の物語。

節分の夜。どの家からも豆をまく
音がして、鬼の子“おにた”は行くところ
がありません。ようやく静かな家
を見つめますが、その家には・・・

赤オニのオニガワラ・ケンとは地獄
カンパニーの平社員。今日もスーツ
に着替え、満員バスに揺られて地獄
まで出勤します。

読書のバリアフリー



【くうちん通信1月号】でもお伝えしましたが、図書室では、現在、バリアフリー図書の特集
を行っています。【公益財団法人 文字・活字文化推進機構】からお借りした点字図書や録音
図書、LLブック（やさしく読みやすい本）などを、実際に読んで・聞いて・触って体験する
ことができます。



点字で書かれた絵本や
図鑑に触れたり、点字器
を使って点字を書いてみ
たりすることができます

音声と文字や
画像が同時に表
示されるデジタル
図書を体験中！



福祉について
の調べ学習でも
活用していま
す。



【文字・活字文化推進機構】が作成した小冊子『バ
リアフリー図書の森へようこそ！』を、下記のQRコード
で読むことができます。バリアフリー
図書のことがとても分かりやすく解説
されているので、ぜひ、読んでみてく
ださい。



お知らせ

2月の火・木曜日の昼休みに、図書委員が
図書室で読み聞かせを行います。
実施日は給食の時間に放送でお知らせ
するので、楽しみにしてください。